

安全のため必ずお読み下さい。

この度は、当社の商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
ご使用前に必ずこの説明書を読んで頂き、正しくご使用下さい。尚、大切に保存し必要な時にお読み下さい。



注意 故障、破損、けが、物的損害につながる可能性があります。

- 連結ボルトやジョイント金具がゆるんだ状態で使用しないでください。
- 商品を移動する際は、必ず二人以上で持ち上げて移動してください。
- 商品を床に傾斜や段差のある不安定な場所で使用しないでください。
- 商品の分解や改造はしないでください。

お願い

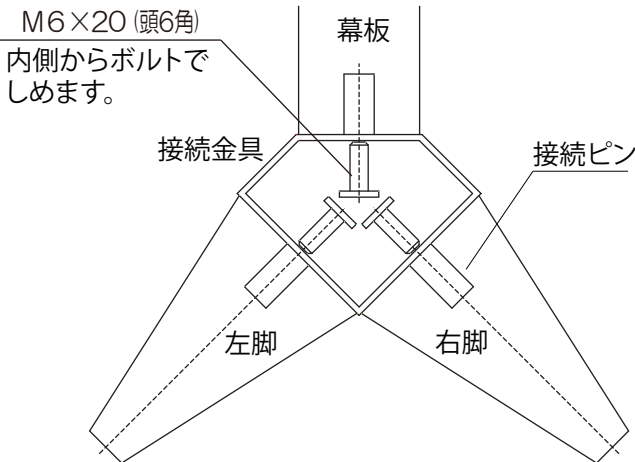
- ときどき、ボルトのゆるみによるガタツキがないか点検し、ゆるみのある場合はしめつけてください。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や、湿気・乾燥の著しい場所では使用しないでください。
- 商品の表面に、セロテープやシールなど、粘着性のあるものを貼り付けないでください。表面材がはがれます。
- 商品の上に熱いものをのせないでください。変色してあとがのこります。
- 商品の上でボールペンなど先の硬いものを直接使用しないでください。表面を傷付けたり、あとが残るおそれがあります。
- お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときは中性洗剤を薄めた液を布にひたし、よくしぼってから 拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。

① 幕板と左右の脚を接続金具で取り付けます。

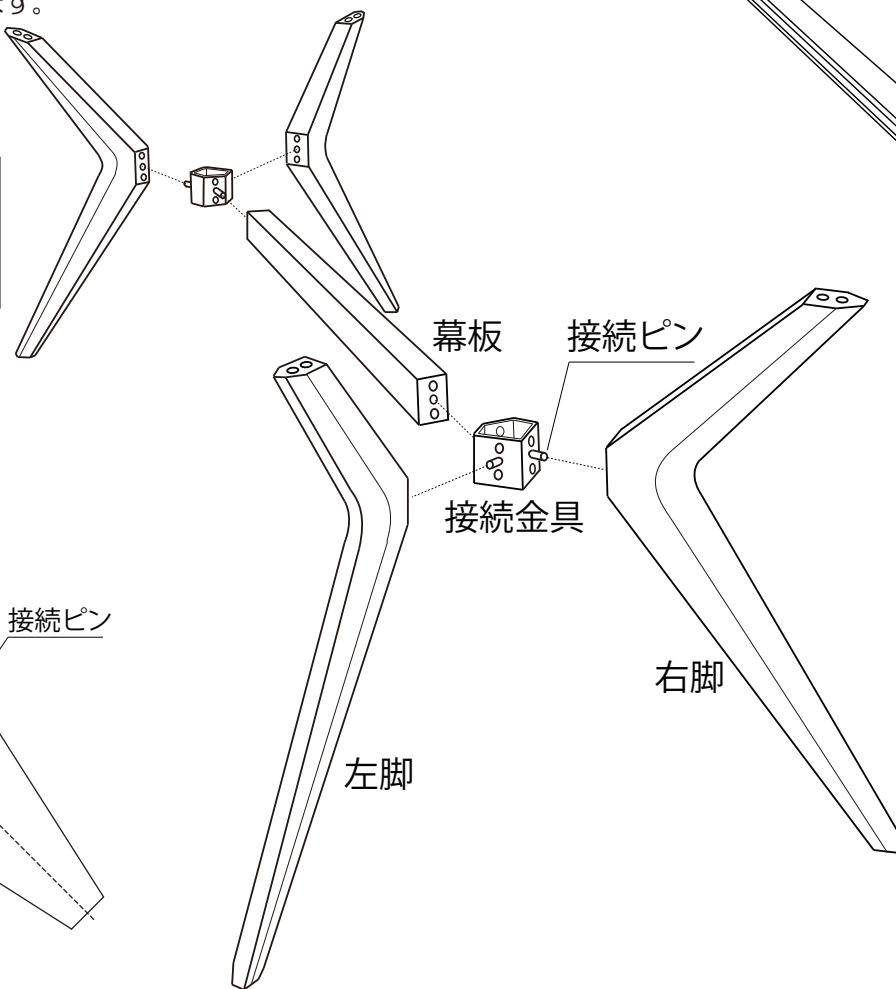
下図のように接続ピンを左右の脚と幕板に差込み付属のボルトで片側6箇所、左右で12箇所仮組みします。

この際、ボルトは締め込まないで下さい。
締め込むと上部プレートとの接続用の穴の位置が合わなくなります。

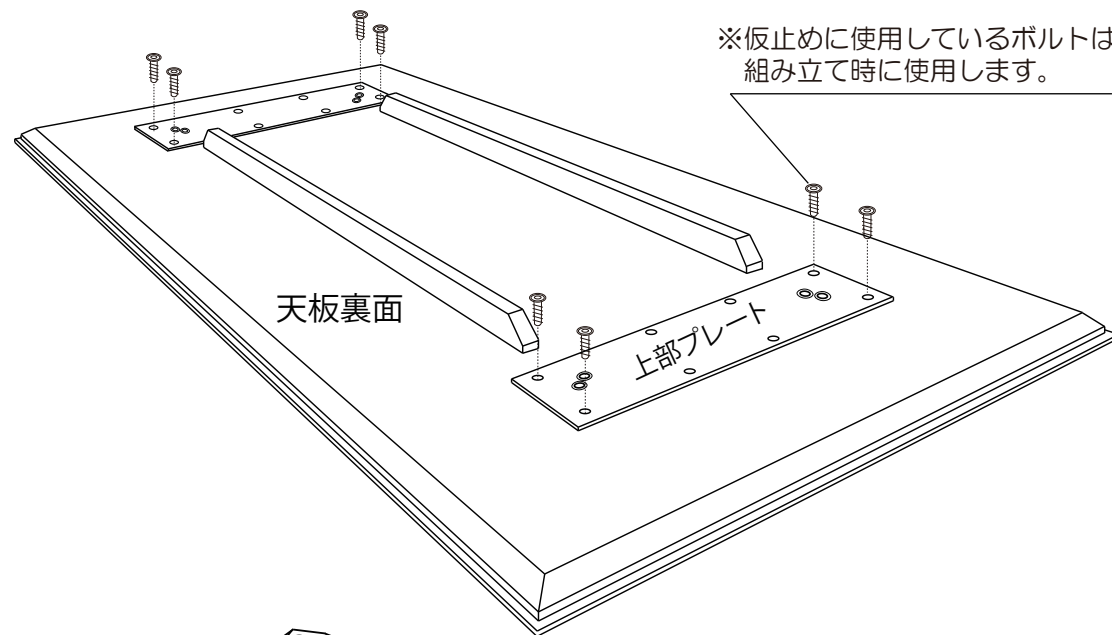
上から見た接合部



M6×20 (頭6角)
内側からボルトで
しめます。



② 天板裏面に仮止めしている上部プレートを取り外します。



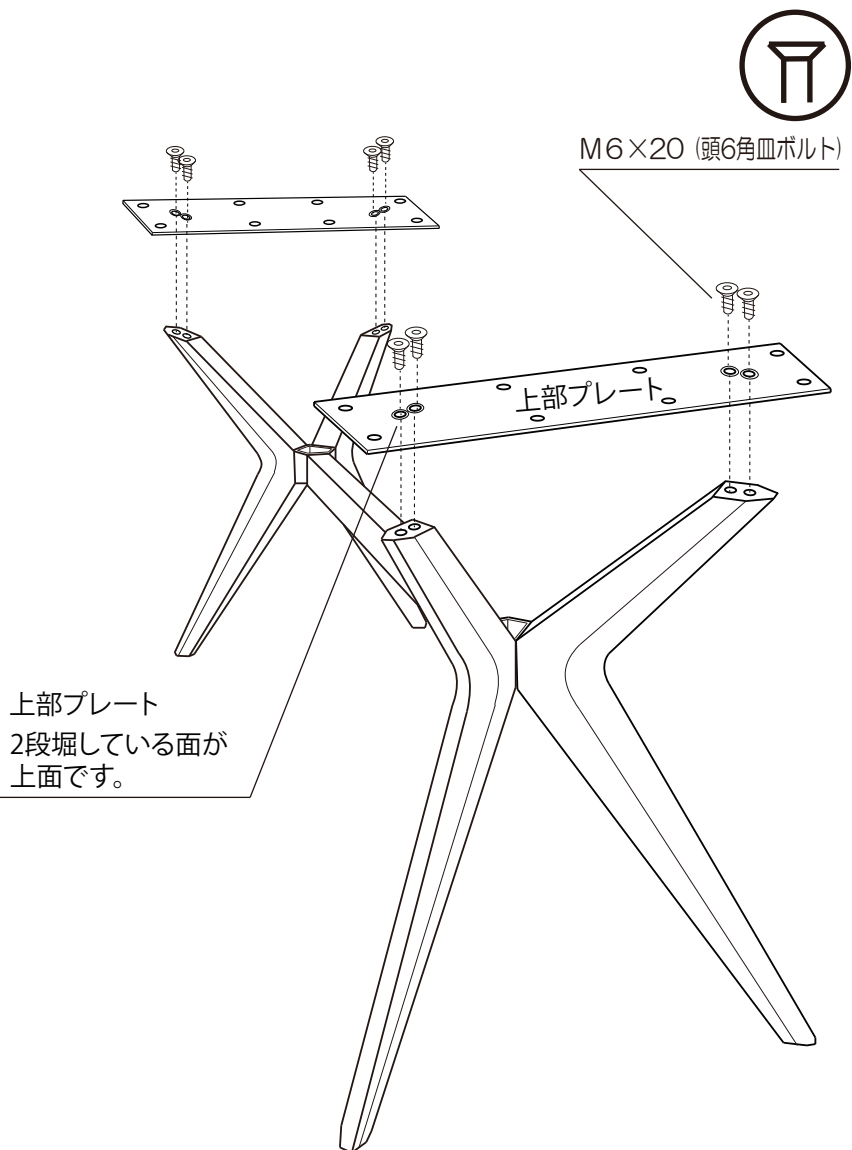
※仮止めに使用しているボルトは
組み立て時に使用します。

金具類	品名	図記号	数量
	M6×20 (頭6角)	◎ □	28
	板ワッシャー	◎	16
	M6×20 (頭6角皿ボルト)	◎ □	8
	6角レンチ	└┘	1

③ 脚上部に上部プレートを付属のボルトで取り付けます。

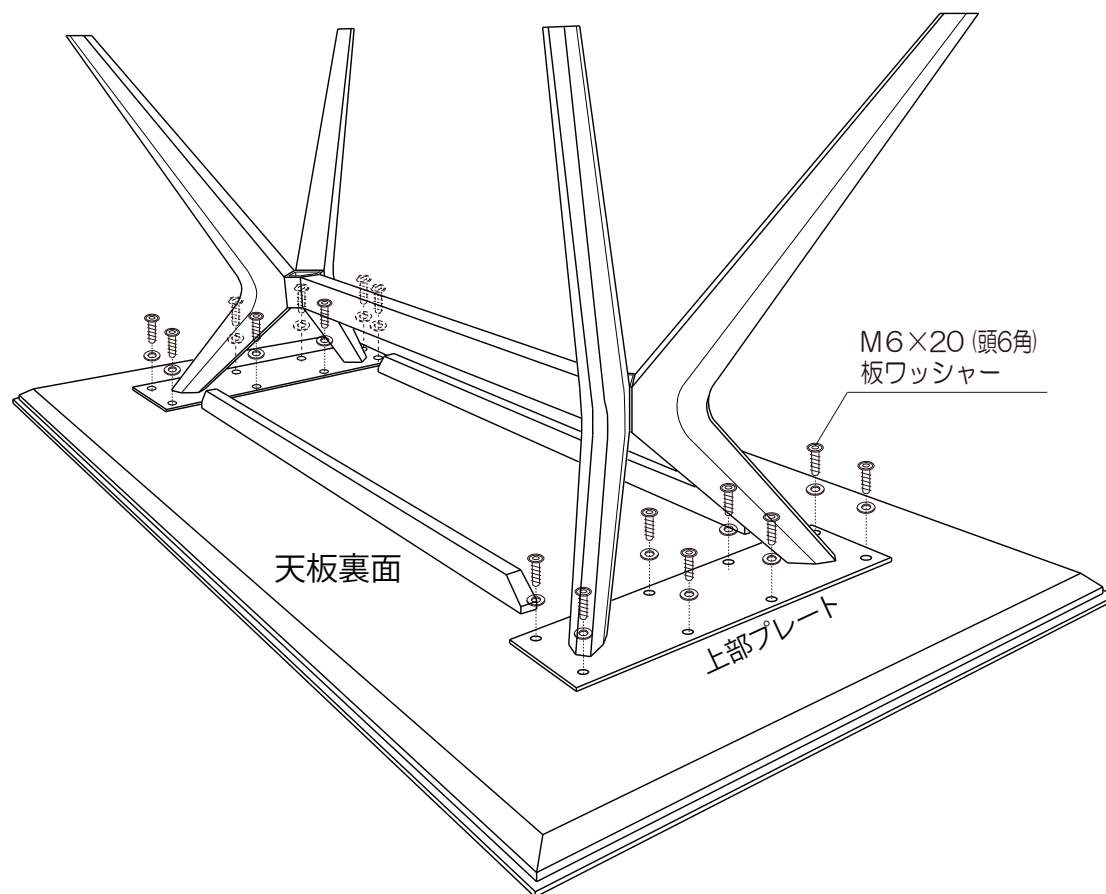
一箇所ずつ固定しながら組み立てると、後で組むボルトが入り難くなる事がありますので 必ず、全部のボルトが入るのを確認してから締め付けて下さい。

※上部プレートは2段堀りしている面が上面です。



④ 天板と脚部を付属のボルトで取り付けます。

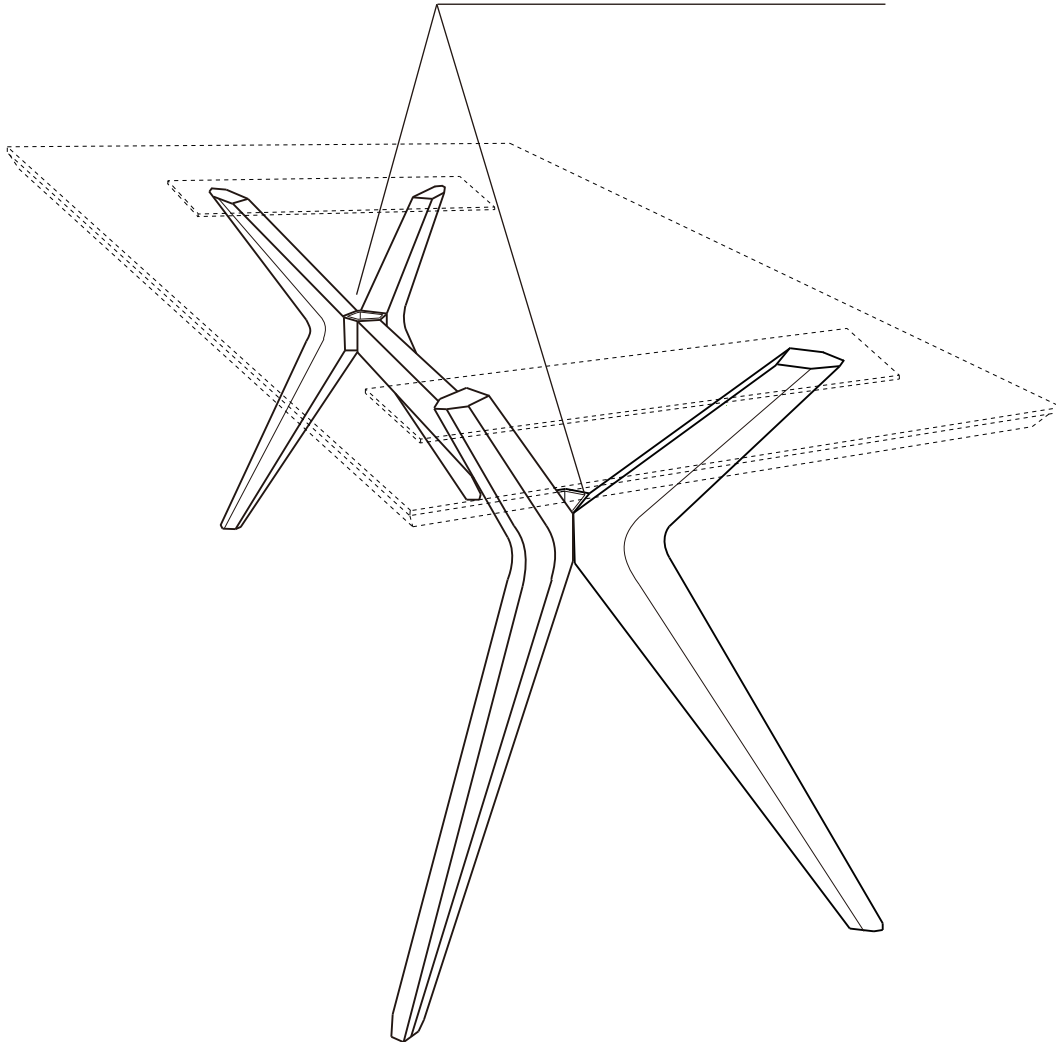
一箇所ずつ固定しながら組み立てると、後で組むボルトが入り難くなる事がありますので 必ず、全部のボルトが入るのを確認してから締め付けて下さい。



- ⑤ テーブルを起こして、最初に①で仮組みした接続金具内の片側6箇所
左右で12箇所のボルトを締め付けて下さい。

接続金具内部のボルトは必ず、テーブルを起こした状態で
ボルトを締め込んで下さい。

接続金具内部ボルトを締め込みます。



- ⑥ 接続金具内部のボルトを締め込んだら、
接続金具上部に接続金具用蓋を被せて完了です。

